



発行:スペースパークボランティアの会 広報部会

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 郡山市ふれあい科学館内 TEL024(936)0201

紙芝居 案内サービスグループ特集

“ニワトリが先か、卵が先か”

伝統の議論「ニワトリが先か、卵が先か」は、何と説明しても屁理屈で返されてしまい、結局、何をもち「ニワトリ」「卵」と定義するかが重要だということに落ち着くようだ。

私たちの活動も「生涯学習が先か、ボランティアが先か」を考えてしまうと、「生涯学習」派と「ボランティア」派各々の想いあって、相手を説得するのは容易ではない。

幸いに、私たちの活動は無理に「どちらが先(重要)」を決める必要は全くなくて「生涯学習」と「ボランティア」を車の両輪と位置づけ、バランスよく常に前進させる意識が大切だ。

片側の車輪だけが勢いよくて、他方が圧倒されたのでは、ぐるぐると同じ様な場面の繰り返しで前進もせず、疲れるだけですぐ飽きてしまう。

案内サービスの私達にとって「ボランティアを重視したい」時は来館者の多い土、日、祝日を狙い「生涯学習を重視したい」時は比較的自由時間の多い平日を狙うなどと選択できるのも嬉しい。

そして、お互いの成果や体験が共用し合えるグループ活動を目指し切磋琢磨したい。

それは同時に、他の鉄道ジオラマ、科学、天文各グループと、より有機的な関係に発展して『スペースパークボランティアの会』の更なる成長に先導的役割を果たすことになる。

(久野 功)



紙芝居から学ぶ郡山の歴史

郡山には歴史が無いとよく言われ、私もそう思っていました。S.P.V.のボランティア室にはイソップ童話を始め、郡山の歴史・民話等の紙芝居があります。三大美女伝説(采女・静御前・萩姫)や、地名にちなんだ天狗すもうとり山等色々な紙芝居です。

皆さんは、この中のどれ位の物語を知っていますか? 私は興味がなかったせいか、名前は聞いた事が有るだけとか、聞いたこともなかった



ので、初めて知る物語が多く、驚きがいっぱいです。

采女は、うねめ祭り、萩姫は磐梯熱海温泉そして静御前は、4号バイパスの近くに静御前堂があるので、名前位しか知りませんでした。磐梯山や安達太良山は知っていても、天狗相撲取山という山があることすら知りませんでした。

スペースパークに来館されるお客様は、県内外から訪れます。紙芝居はその時のお客様の年齢層に合わせて上演するので郡山の歴史的な紙芝居を上演することは難しい事が多々あります。

月に多くて2日程度の活動で、どれだけのことを理解してお客様に伝えられるかは、少しずつしかできませんが、私自身色々知識を増やして楽しみながら、ボランティア室の紙芝居を皆さんに紹介していければと思っています。

他のグループの皆さんも、ボランティア室にある紙芝居を読んでみてくださいませ。きっと楽しめるかと思いますよ。

(菅野佳子)

スペースパークボランティア募集! ※無償参加可能な方。他応募条件有り。詳しくはお問い合わせください。

郡山市ふれあい科学館スペースパークでは生涯学習ボランティアを募集しています。現在、当館では幅広い年代層のボランティアの方々が活躍しています。私たちと一緒に楽しんでみませんか。興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先:郡山市ふれあい科学館 管理課

TEL024-936-0201

22階展望ロビーから…

「わー!」と子供達の歓声と足音、我先にとガラス窓に顔を向け「新幹線だ!」「ミニカーみたい!」と子供達は動くものに興味を示し、大人達は郡山の街を囲む山々の美しさ、自然の美しさに魅入られます。

平日の展望ロビーは団体の小学生の社会勉強や、旅行者の方々が立ち寄り、また小さなお孫さんとお祖父さん、お祖母さんの姿がみられます。旅行者のお客様と話をするのはとても楽しいものです。

日本各地からのお客様に、磐梯山・安達太良山・阿武隈川、県内を縦横に走る新幹線・東北本線・太平洋と日本海を結ぶ磐越西線・東線、それに水郡線と得意げに話しています。

私は一日に、一人のお客様とお話できたらと思っています。

(早野豊子)



静岡からのお客様が「この景観は素晴らしい」と言われたのにはビックリ! だって静岡には日本一の富士山があるんですよ…

病院帰りのお年寄りの言葉
「検査の結果が良かったので嬉しくて、今日はここから景色を眺めて行こうと思いました。ホントに気持ちが良いですね」

今日は晴天。周囲の山々の稜線がはっきり見えます。眼下にビルが林立する郡山市街地を見渡すことができ、時々案内の合間に昔を懐かしみながら一巡することがあります。

記憶は定かではありませんが、戦前、真下にバス乗り場がありました。壁は黒く煤け、隅っこに木炭が転がっている車庫から出発するバスに乗るのが楽しみでした。

戦後、昭和30年頃まで、現在の星総合病院の土地には片倉製糸の空き工場があり、消防署の向かい側には東北電力の古いビルがぼつんと建ち、その間の空き地にサーカス小屋が建って賑わったのを覚えています。

駅の東には戦災で犠牲者を出した保土ヶ谷化学がありました。南の方角には「達中場」「阿弥陀」町がありました。その他「大重」「蔵場」「幣導内」等各々いわれのある町名も無くなり残念です。

西の公会堂は、大阪公会堂と同じ設計者によるものだそうですが、青緑色の屋根はそれはそれは美しいものでした。

案内ボランティアとしては、あまりお役にたちそうにもありませんが、私にとっては良い節目になったと思っています。

(塩生香代子)



小さなお子さんを連れられたお客様が見え、ついでに可愛らしく言葉かけたり、自分も楽しくなっています。自らも楽しんで、少しでも社会のためになれば願ってもないことだと思っています。(柳沼賢一)

明るい笑顔で、お客様に話しかける。勇気元気です!(池田哲雄)

360度度見わたせる展望台。郡山が一望できます。見に来てください。(森 和江)

今日はどんなお方とお会いできるかな? 今日ほどのお話、お客様と会話月1〜2回のボランティアで、お客様と会話できる嬉しさ、またお子さん達と昔遊びをたどきのあの笑顔。私たちが本当に幸せになります。(古川末子)

まだまだなりたてのホヤホヤの私ですが、素敵な案内人を目指したいと思います。(原 弘子)

22階からの雄大な眺めに心がなごみます。ここにおいでになられた方々と会話ができ、少しでも良かったと思われた時は、とても嬉しくなります。(白石ケサ)

皆さんと楽しくやっています。ぜひ22階に集まって来て下さい。待っています!(佐久間朋子)

ボランティアを始めて素晴らしい方々との出会いがありました。素晴らしい友人が出来て私の生の財産です。(先崎 豊)

お客様の案内はとも楽しく自分の勉強にもなります。これからも時間のゆるす限り参加したいと思います。(信楽典子)

石の上にも三年、郡山の歴史や風景の説明もできるよっになりました。「やれば出来る」のです。幸せな雰囲気の中で活動しています。(金山長)

高い所はいいですね、展望ロビーから鳥の目線になって郡山の街を眺めませんか?(橋本 隆)

楽しみながら学ぶ心を忘れず、マイペースでこれからも頑張ります。(佐藤サト)

スペースパークとかけてガリバー旅行記と解く。その心は、小人の国大人の国や空飛ぶ島の国が体験できる。(久野 功)

SPVのボランティア活動は私にとってフレッシュな場です。22階展望ロビーからの眺めは日常のストレスを解消してくれます。(菅野佳子)

『大洗水族館』視察研修旅行に参加して

晴天に恵まれ、アクアワールド茨城県大洗水族館に向かいました。その道すがら、木々の梢から草むらに雪が積もっていました。その雪は、キラキラと輝いて、一面花が咲いたように美しく、まるで私たちを歓迎しているようでした。

さて、鉄筋コンクリート5階建てという素晴らしい水族館に予定より早く到着しました。ボランティア・マンボラクラブや職員の方々から温かい出迎えを受け、ボランティア・マンボラクラブの活動状況や組織の運営について説明を受けました。マンボラクラブとは、マンボウが好きで付けた名前だそうです。現在109名の方が活動をしているそうですが、祭日や休日活動の方が少ないことが悩みのようです。

その後、3班に分かれ、マンボラクラブの方の案内で探検ツアーに出発！水槽の裏側に案内していただき、主にサメとマンボウについて説明を受けました。サメの皮はザラザラしているのでわさびをすりおろす事ができる等面白く楽しい内容で

た。また、飼育係の方が餌を与えている場面も見ることができました。自由行動の時間では、イルカとアシカのショーを見学し、愛らしい仕草に拍手喝采でした。

マンボラクラブの方々は、来年、郡山の科学館に来て下さる予定とのこと。その際には、逆に私達SPV一同心から歓迎したいと思っています。浜辺では、サーファー達が波と戯れているのを見ながら、現地を後にしました。

海と宇宙、どちらも夢が無限大にあります。その中で海の生き物が少なくなったり、星が見られなくなったりでは寂しいですよね？環境問題等も取り入れて案内グループのボランティアの活動してみたいと思いました。楽しい一日を過ごしてきました。
(白石ケサ)



「縁の下の…」の役割に頑張る



「当館は、平成13年10月に誕生しました」「県内一の“ノッポビル”で、地上24階・地下1階、高さ133メートルです」「設置目的は三つあります」とお客さんに案内し、説明します。

お客さんは四方の展望に「関心の目」を向けています。子どもたちは、新幹線や小さく見える車等に歓声をあげ、大人たちは、「磐梯山は？」と質問に話があり、話はずむ場合もあります。

また、紙芝居も行いますが平日はあまり集まってくれません。得意の山形弁の熱演も発揮できないのが残念です。

朝のミーティングで「今日は、学校の団体が3グループです」と連絡がありました。

来館した学校のうち、マンモス校の先生は大声で話しかけます。小さな学校の先生は生徒に質問しているようです。「学校の周りとは比べ、どこがちがいますか？」と。

来月は街中の活動。夏休みは公民館へ出張活動だ。何かいいメニューを考えようと思う。

毎日、お客さんに「ありがとう」と言われると、「今日の活動も良かった」と日報記入しようと思います。お客様に感謝の心です。
(池田哲雄)

天ボラの

知識の泉

● 秋の星座

夏のサソリ、冬のオリオンに比べて、秋はパッと星座が出てきません。アンドロメダ、ペガサスの四角など少し地味な星座ですね。私は、中でも地味な山羊座が好きです。9月中旬、南の空を見ると（見上げなくてもいいです）空の暗い所なら、明るくないけれど目立つ8個位の逆三角形の星ばしが山羊座です。この三角形の形が好きで、これを見ると今年も秋が来たと感じます。

この星座は黄道12宮の星占いの星座なので有名ですが、山羊座が作られたのは今から4000年ほどさかのぼる、古代バビロニア（現在のイラクあたり）だそうです、本当に古いですね。というのも山羊座には、冬至点があったから目印の星座を作ったのだという、ことだそうです。現在では冬至の太陽は射手座にありますので、4000年の間に、1星座分ずれたこととなります。もちろん春分点、夏至点、秋分点もそれぞれずれています。（森 薫）

内田博士の魂の叫び!! ①9 『囚われない心と豊かさ』

メキシコの田舎町。海岸に小さなボートが停泊していた。漁師が小さな網に魚を獲ってきた。それを見たアメリカ人旅行者は、「素晴らしい魚だね。どのくらいの時間、漁をしていたの」と尋ねた。すると漁師は「そんな長い時間じゃないよ」と。旅行者が「もっと漁をしていたら、もっと魚が獲れた。おいしいなあ」と言うと、漁師は、自分と家族が食べるにはこれで十分だと言った。「それじゃ、余った時間で何をしているの」と旅行者が訊くと、「日が高くなるまで寝て、日中は釣りをしたり、子供と遊んだり、昼寝して、夜になったら友達と一杯やって、ギターを弾いて、歌をうたって…ああ、これで一日終わりだね」とすると旅行者はまじめな顔で漁師に向かってこう言った。「君は毎日、もっと長い時間、漁をするべきだ。そして、お金が貯まったら大きな漁船を買う。そうすると漁獲高は上がり、儲けも増える。その儲けで漁船を増やし、やがて大漁船団

ができ、自前の水産加工場を建てる。その頃には、このちっぽけな村を出てメキシコシティに引っ越し、L.AやN.Yへと進出してゆく。君はマンハッタンのおフィスビルから企業の指揮を執るんだ」「それからどうなるの」旅行者はにんまりと笑い、「今度は株を売って、億万長者になる。そうしたら引退して、海岸の小さな村に住んで、日が高くなるまでゆっくり寝て、日中は釣りをしたり、子供と遊んだり、昼寝して過ごし、夜になったら友達と一杯やって、ギターを弾いて、歌をうたって過ごすんだ。どうだい、素晴らしいだろう」と。時代が変われば、価値観も変わり、価値あるものの基準が変われば、生活も変わり人生も変わる。何かを夢中で追いかけるときには見えないものが多い。そんな中にありながらも、私たちは常に囚われない心と豊かさを持って、サービスを提供している貴重な存在だなあと、痛感する今日この頃。

イベント情報

Event Information



サイエンスフェスティバル

● 7/17(土)~19(月) 10:00~17:00
● 8/12(木)~16(月)

スペースパークの科学のお祭り「サイエンスフェスティバル」にS.P.Vも登場!夏休みは私たちと一緒に科学をおもいっきり楽しんでみましょう!作って楽しい科学工作と、摩訶不思議(?)な科学実験で、みなさんのご来館をお待ちしています!!

今号のきら星☆さん 案内サービスグループ 佐藤朝子さん



「気負わず、気楽に!」そんな気持ちでボランティアの日々を過ごしていましたが、ふと気付くと4年が経過。いつの間にと思い、自分自身驚いています。

顧みれば、「場違いの所に来たのでは?」と不安に思ったこともありましたが、館の皆様や仲間の助言のお陰で、何とか今日に至っています。

来館者の思いにうまく対処できた時はお役にたてた喜びを感じ、反面予想外のご質問には戸惑い、館の皆様にご助けて頂いた事も何度かありま

す。その時はホッとしますが、気持ちブルー…です。

いつも紙芝居を見ている子供達の真剣な眼差しには嬉しくもあり、可愛らしく心が和みます。何度でも演じてあげたい気持ちになりますね。

また、遠方からの来館者のお話が聞けたり、逆に、教えて頂いたりすることもあります。来館者との面白い会話を楽しむこともできます。

この素晴らしい眺望の場所で、様々な体験ができる幸せを感じ、今後も来館者に喜んでいただけるよう、地道に皆様と共に活動していきたいと思っています。

平成22年度
スペースパークボランティア
登録状況

今年度もスペースパークボランティアの会と郡山市ふれあい科学館ではスペースパークボランティアを募集、29名の方々が新たに仲間に加わりました。登録状況は以下のとおりです。

●案内サービスグループ	23名
●科学グループ	45名
●鉄道グループ	17名
●天文グループ	41名
計	126名

今後もスペースパークボランティアを募集していきます。

S.P.V 活動情報(～9月) 他に市内出張活動や駅前イベントにも出展予定

案内サービス (約15分)

“昔懐かし”紙芝居

◇平日11:30～
土日祝11:30～、14:30～
☆展望ロビー(北) 随時実演

鉄道ジオラマ (約20分)

ジオラマショー案内

◇平日11:00～のみ
土日祝11:00～、15:00～
☆展望ロビー(東)

科学 ☆21階展示ゾーン入館者対象

かんたん科学工作ほか

◇土日祝10:00～15:30

天文 ☆郡山駅西口駅前広場(中央広場)

駅前観望会

◇7/17(土)、8/21(土)
…19:30～20:30
◇9/18(土)
…18:30～19:30



※科学館休館日を除く。なお都合により活動が休止となることがありますのでご了承下さい。

★『S.P.Vつうしん』発行予定 第26号 9月下旬★

★S.P.Vの楽しくてタイムリーなボランティア活動情報をHPでお知らせしています

HPアドレス <http://www.space-park.jp>

募集や活動等についてのお問合せは……ふれあい科学館 TEL 024(936)0201まで

編集
あとがき
①

(国) 今年大型連休は珍しく好天に恵まれ、たまたま訪れた曾孫と一緒に遊ばれ楽しかった。

(隆) グループ別特集は本号で一応終結。来号からは元に戻るか変身するか?

(猪) 何故かな?と不思議に思い考え、そして作ってみる。科学の楽しさはそこにあるのではないのでしょうか?

(椎) 夜も長くなってきました。星空を眺めるのはうってつけの季節到来!です。